

小さいなお子さんから

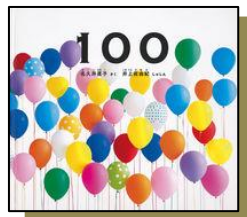
『いたいときのおまじない』  
かどのえいこ 著 角野栄子/作 よしむら めぐ/絵  
しょうがくかん 小学館



ある日アコちゃんは石をけとばしました。石が頭にぶつかったくまは、こぶができてしまいます。そこでアコちゃんは、おまじないを言うことにして…。アコちゃんと動物のやり取りが楽しい一冊です。

こいねんから

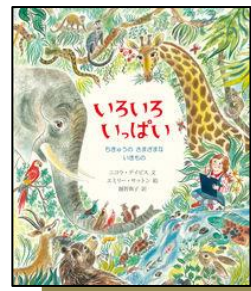
『100』  
なぐいなるこ 著 いのうえき ゆきしん 写真  
なぐいなるこ 井上佐由紀/写真  
ふくいんかんしょてん 福音館書店



つみきが1。つみきが100。どんぐりが1、どんぐりが100。みんなの身の回りにあるものから「100」を見ることができます。指差ししながら、キレイな写真の世界を楽しんで下さい。

中学年から

『いろいろいっぱい』  
～ちきゅうのさまざまないきもの～  
ニコラ・テイビス/文 エミリー・サットン/絵  
あちのりこ 訳 越智典子/訳 ゴブリン書房



地球には数えきれないほどの数の生き物たちがいます。それは小さいものから大きなものまで様々で、無くてはならないものです。生き物を感じ、学ぶきっかけになる一冊です。

高学年から

『100年たったら』  
いしいむつみ ぶん 石井睦美/文 あべひろし 絵  
アリス館



ずっと昔、広い草原に、ライオンがいました。友達だった一匹の鳥に先立たれて、一人ぼっちになってしまいます。命は儚い。しかし巡り続けていく。命についての壮大な物語です。

## おしらせ

※新型コロナウイルス感染拡大防止により変更することがあります。

### 1、おはなしかい

- 毎週土曜・日曜
- 午後2時～
- ☆第1・3・5土曜日は、虹の会

### 2、ぴよぴよおはなしかい

- 毎月第2・3水曜日
- 午前11時30分～
- 0～2才のお子さんとその保護者

うちどく 家読リスト

## よもよも。

☆毎月23日は、  
『朝倉市子ども読書の日』



2022ねんど 2.3 がつごう  
あさくらしちゅうおうとしょかん

あかちゃんから

『いいいろふうせんや』  
たなかしん/著  
はやかわしよぼう 早川書房



「きいろい ふうせん くださいな」  
「ぴったり ぴたんこ ありがとう」  
ふうせんやさんが、みんなにふうせんをあげていくよ。黒いページにカラフルな絵がかわいい赤ちゃん絵本です。

小さいなお子さんから

『1ちゃんいちにち』  
たかぎ あきこ/うた さいとうしのぶ/え  
リーブル



みんなは数字、いくつ知ってる？  
1から10までの数字を使って、いろんな言葉を楽しみます。リズムカルな音も楽しい数の絵本です。